

ふれあい福祉コーナー

高齢者の虐待を 防ぎましょう！

高齢者の虐待が起る背景には「介護疲れ」「高齢者本人と介護者との人間関係」「経済的困窮」など様々な要因が挙げられます。中でも認知症による問題行動（理解できない言動、排泄物の処理、徘徊など）に介護者が振り回されることによる「介護疲れ」が大きな要因であると言われています。

高齢者虐待とは

高齢者虐待は、次のように大きく5つに区分されています。身体的虐待：つねる、たたく、殴る、蹴る、やけどを負わせる、ベッドに縛りつける、意図的に薬を過剰に与えるなど
心理的虐待：排泄などの失敗に対して恥をかかせる、子ども扱いする、怒鳴る、ののしる、悪口を言うなど
性的虐待：懲罰的に下半身を裸

にして放置する、性器への接触、性行為を強制するなど
経済的虐待：必要な金銭を渡さない、使わせない、本人の了解なしに年金や預金などを使うなど
介護放棄：入浴させず異臭がする、脱水症状や栄養失調の状態にあるなど

高齢者虐待を発見したら

高齢者虐待は、当事者に自覚がなかったり、虐待を受けている高齢者が家族に遠慮していることなどから、周囲には見えにくいものです。高齢者虐待に関する法律では、虐待に気付いたときは、市町村へ通報することが定められています。早期発見して、第三者が介入することで虐待の深刻化を防ぐことが可能となります。

虐待に気付いたら、一人で悩まず高齢いきがい課、または、左記の地域包括支援センターへ相談してください。
☎ 447

地域包括支援センター

名称	担当区域
東部地域包括支援センター やしお苑（南川崎210-1） ☎998-8895	二丁目、木曾根、南川崎、伊勢野、八潮1～7丁目
西部地域包括支援センター ケアセンター八潮（緑町1-23-8） ☎994-5562	小作田、松之木、中馬場、上馬場、西袋、柳之宮、南後谷、中央1～4丁目、緑町1・2・4丁目、八潮8丁目
南部地域包括支援センター 埼玉回生病院（大原455） ☎999-7717	大瀬、古新田、坩、大原、浮塚、大曾根
北部地域包括支援センター やしお寿苑（八條294-4） ☎930-5123	八條、鶴ヶ曾根、伊草、伊草団地、新町、八潮団地、緑町3・5丁目

タスキにかけた熱い思い 市内一周駅伝大会



1月25日、健康・スポーツ都市宣言記念事業として「第44回市内一周駅伝大会」が開催されました。晴天のもと、これまでで最多の78チームが参加し、6区間19.7キロメートルで白熱したレースが展開されました。

沿道の皆さん、ご声援ありがとうございました。

【一般・高校の部】(44チーム) 優勝＝TEAM走り屋A・準優勝＝鶏や梵-Bon・第3位＝修徳高校硬式野球部1班

【中学男子の部】(25チーム) 優勝＝松戸市立常盤平中学校・準優勝＝松戸市立第六中学校・第3位＝松戸市立旭町中学校

【女子の部】(9チーム) 優勝＝松戸一中・準優勝＝八幡中学校女子A・第3位＝八潮高校ハンドボール部

恒例の伝統行事 弓ぶち



市内数カ所で行われる弓ぶち（オビシャ）は、埼玉県選択無形文化財に指定されている伝統行事で、氏子の皆さんが弓矢的を射て、その年の吉凶や農作物の吉凶を占います。毎年1月15日に近い日曜日に木曾根の氷川神社で、1月20日には鶴ヶ曾根下久伊豆神社と鶴ヶ曾根上久伊豆神社で行われています。

1月18日、木曾根の氷川神社で行われた弓ぶちでは、的に届かない矢が多かったことから、「水が心配」との声が上がっていましたが、農作物の出来は平年並みとの結果でした。

晴れて大人の仲間入り 成人式



1月12日、八潮メセナで成人式が開催され、晴れて大人の仲間入りをした新成人749人（男性392人、女性357人）のうち、494人が笑顔いっぱい参加されました。

今年の成人式も新成人自らが実行委員会を組織して企画運営を行い、式典では、実行委員長の岩本洋平さんから「八潮市は、小さな市ではあるけれど、こんなに大切な人たちがいてくれる場所、私は大好きです」と大人への一步を踏み出すと同時に、今まで支えてくれた人へ感謝の気持ちを込めたあいさつがありました。また、抽選会では、景品を発表するたびに会場が盛り上がり、各出身中学校に分かれての恩師を交えた懇親会などでは、懐かしい顔を見つけては笑顔で語り合っていました。

新年にふさわしい雅な響き



1月11日、八潮メセナで恒例の『第16回新春メセナロビーコンサート古典音楽の集い「響」』が行われました。

コンサートでは、箏曲や長唄、そして昨年好評だった語りと和楽器のコラボレーションを、今年は「花さき山」で披露し、メセナのロビーいっぱいに、雅な音色が響き渡っていました。

出演されている「雅の会」代表の芳村金紫さんは、「毎年、たくさんの方にコンサートにご来場いただいています。秋には長唄の体験講座を開催しますので、ぜひ、講座にもご参加いただき、日本の古典芸能の良さを体験してください」とおっしゃっていました。

いきいきやしお写真館